東長崎 PRIDE
ーひがながプライドー
HIGANAGA PRIDE
HIGASHI NAGASAKI JHS
自ら誇りと自信を持ち、率先して行動する

長崎市立東長崎中学校
学校だより　第 14 号
令和５年 ７月 26 日発行
副校長　宮崎国広

１学期終了！

２・３年生７１日、１年生７０日の１学期が終了しました。５月に新型コロナウイルス感染症が５類となり、学校生活も少しずつ変化してきました。行事等様々な対応にご理解・ご協力いただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。

また、１学期３名の先生が離任され、離任式において生徒代表より、３名の先生方に感謝の言葉と花束を渡しました。３名の先生方、これまで大変お世話になりました。

そして、２学期より４名の先生が着任されます。

終業式での各学年代表の言葉

終業式での各学年代表の言葉を紹介します。生徒はこの１学期をそれぞれ考え、行動し、成長したと感じています。

≪２年生代表≫

一学期の反省・二学期に頑張りたいこと

始業式から三ヶ月が経ち、さまざまな行事をしていく中で新しいクラスでの生活にも慣れてきました。
歓迎遠足では他学年とのしっぽ取りをし、楽しく交流をすることができました。
体育大会では、どのクラスも一致団結し仲間と協力しました。練習をする中で苦しいことやうまくいかないこともあったけれど、本番では精一杯頑張り、最高の体育大会になりました。
学校生活では、まだ、先生方に注意されることが多くあるように思います。例えば、名札の着用や授業の受け方、時間に対する意識などです。今の二年生の行動には「自分だけではないから大丈夫」というような考えで、悪い方に流されてしまっている場面が多く見られています。二学期には修学旅行があり、修学旅行では、一人の行動が一般の方々の迷惑になる場合もあります。二学期では特に「時間を守る」ということを、学年全体の目標として意識して生活していきましょう。日々の生活態度から見直して、二学期の行事も心を一つにして取り組みましょう。

≪１年生代表≫

一学期をふり返って

私たち一年生は、この一学期に、小学校との違いを多く感じました。

例えば、教科ごとに先生が変わることや、部活動に入部したことで生活リズムが変化したことなどです。はじめのうちは、この変化についていけず、戸惑うこともありましたが学級の友人や先輩方や先生方の助言で乗り越えることができました。

そんな学校生活の中でも、楽しいこともありました。それは、先ほどもあげた部活動です。

私は、剣道部に入部しました。稽古や練習試合を重ねるたびに、小手や面が素早く、正確に打てるようになるなど、成果が少しずつ見え、部活動がより充実してきました。

また、ソーシャルディスタンスや感染防止の取組がなくなってきているので、人と接する機会が多くなり、新しい友達もたくさんできました。友だちや部活の先輩方と話すこと

が大きな楽しみの一つとなり、学校生活がより充実したものになりました。

ただ、あらためて大変だと実感したこともありました。それは、期末テストです。小学校では、習ったすぐあとにテストでしたが、中学校の期末テストでは範囲が広いため、たくさん勉強しなくてはなりませんでした。私は、自分なりに一生懸命に勉強をしたのですが、思うように結果を得ることができませんでした。私たち一年生は、中学校のテストの難しさ、テスト前の準備の大切さを知りました。これからは、もっと計画的に勉強をして良い結果を得られるように努力していきたいです。

先生方、入学してこれまでの間、指導していただきありがとうございました。この一学期の学びを、二学期以降も二百二十二名の仲間とともに協力しながらがんばりますので、二学期もよろしくお願いします。

≪３年生代表≫

一学期を振り返って

一学期を振り返って、思い出になったのが体育大です。初めの頃は、うまく後輩たちに指導や手本を示すことができませんでした。しかし、団長や応援リーダーたちの頑張る姿に、周りの三年生や後輩たちが応えてくれてみんなの気持ちが高まっていくのを感じました。また、体育大会当日も、最後まで諦めず必死で頑張る姿に感動し、応援せずにはいられませんでした。こんな達成感の味わえた体育大会は初めて、最高の経験をすることができました。

三年生としてよくなった点もありました。それは、期末テストに向けての取組です。今振り返っても、とても良い雰囲気で学習ができていました。その結果、二年生の時と比べて、平均点が上がった教科が増えました。受験生としての自覚を持って、取り組んだ結果だと思います。今年の冬には受験があります

みんなが第一希望とする進路に進めるようにこの雰囲気を継続させていきたいと思います

ただ、一学期を通して改善すべき点も出てきました。それが、時間の使い方です。授業と授業の間の過ごし方や授業中の居眠り・私語など、期末テスト後に気持ちが緩んでしまった生徒が増えたように感じます。これらのことは、受験や社会生活にも深く関わってきます。一人一人が三年生としての自覚を持ち

みんなでより良い雰囲気を作り、より一層の努力を続けられる集団になっていきたいです